

あなたの声をまちづくりに

第51回市政に関する世論調査

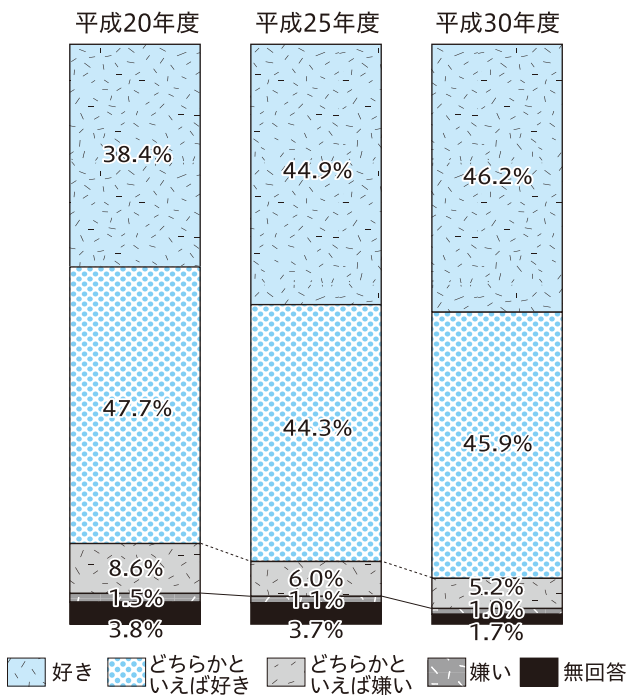
問 広報広聴課 ☎(632) 2023

ページ番号
1017629

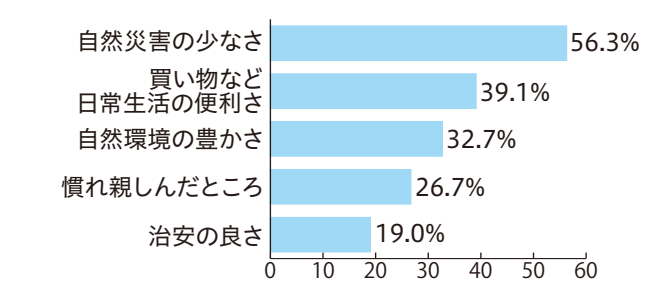
世論調査は、市民の皆さんが市政についてどのように考え、また、何を望んでいるのかを把握し、市では今後の施策に役立てるため、毎年実施しているものです。今回はその結果の一部をお知らせします。調査に当っては、多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

宇都宮市の印象など

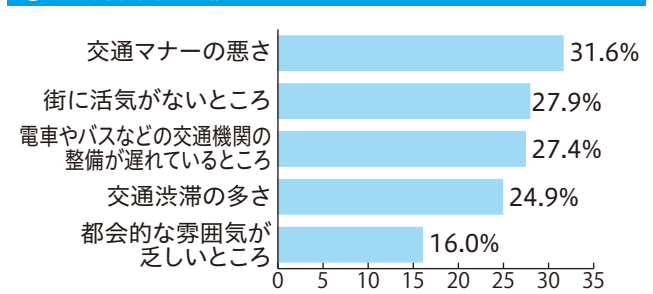
① 宇都宮が好きですか。それとも嫌いですか。



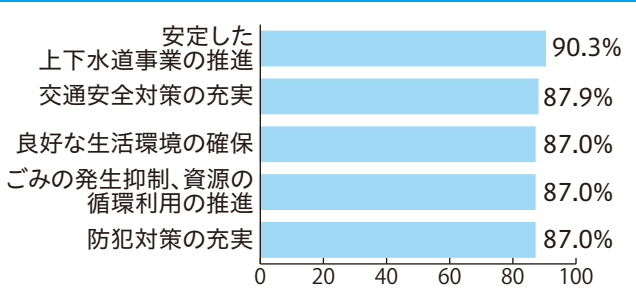
② 宇都宮市の好きだと思うところをあげてください。



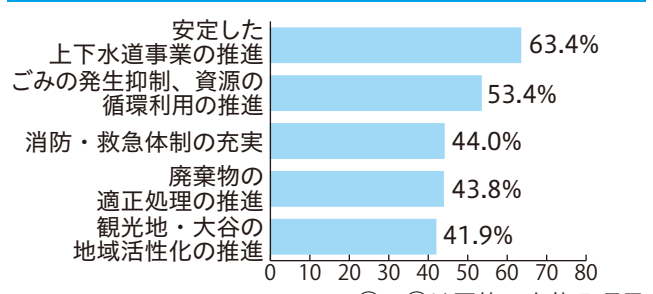
③ 宇都宮市の嫌いだと思うところをあげてください。



④ 重要だと思う施策は何ですか。



⑤ 満足している施策は何ですか。



②～⑤は回答の上位5項目

◎集計の合計は、四捨五入や複数回答により、100%にならない場合があります。
◎市の施策を目的別に分類し、満足度などの「市の取り組みについての意識調査」を合わせて実施。

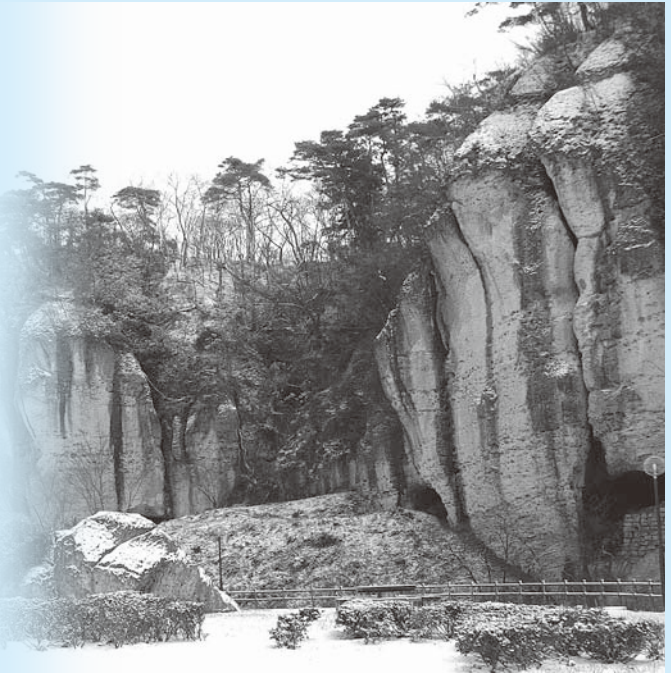
本文中に記載がないものは、原則として、対象市などでも、費用無料、申込不要（定員の記載があり申込の記載がないものも、当日、直接会場へ）。HP：ホームページ、Eメールアドレス、地区市民センター、出張所、生涯学習センター、参：みやま表参道スウェーア、地域コミュニケーションセンター、活：市民活動センター、傾：申込時に記載する基本項目は、催し名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・人数。

大谷地域の振興と大谷石文化の日本遺産認定について調査しました

平成30年4～6月には、JRグループ6社が地域と一体となって取り組む国内最大規模の観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン」が本県で開催され、本市にも多くの観光客が訪れました。

大谷地域では、平成29年の来訪者が70万人を超えるとともに、昨年5月には本市の暮らしに息づく「大谷石文化」のストーリーが、文化庁から日本遺産に認定されるなど、市内外から多くの注目を集め、観光地としての魅力が一層高まっています。

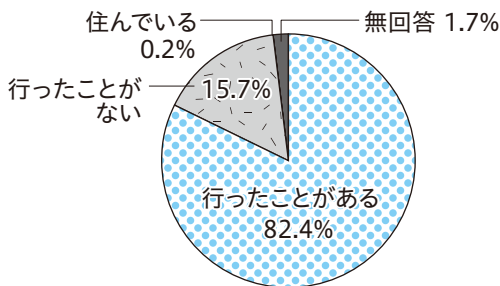
本市では、大谷地域や大谷石文化のさらなる活性化に取り組むため、今回、市民の皆さんから見た大谷についても調査項目に加えました。



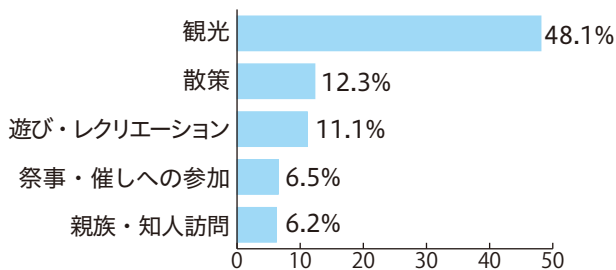
特集④

大谷地域の振興について

Q. 大谷地域に行ったことがありますか。

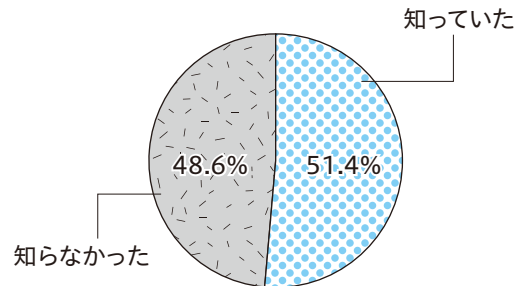


Q. 大谷地域への来訪目的は何ですか。

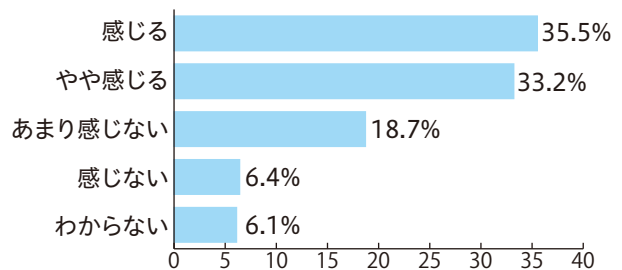


大谷石文化の日本遺産認定について

Q. 大谷石文化が日本遺産に認定されたことを知っていましたか。



Q. 大谷石文化を誇りに感じますか。



ページ番号を市HPのトップページで入力してみよう。関連ページが見られるよ。

■ その他 調査の詳しい内容や結果、分析をまとめた「市政に関する世論調査報告書」は、行政情報センター（市役所1階）または市HPでご覧になれます。

世論調査の方法と調査項目

- 対象 満18歳以上80歳未満の市民の皆さん4800人。住民基本台帳から無作為抽出。
- 調査方法 郵送など。
- 調査期間 平成30年8月10～24日。
- 有効回収数(率) 2405人(50.1%)。
- 調査項目 市に対する感じ方、広報媒体、ごみステーション、中心市街地、生物多様性、いちご一会とちぎ国体、大谷地域の振興、宇都宮産の農畜産物、防災意識、自治会、住宅用火災警報器、男女共同参画、森林公園、大谷石文化の日本遺産認定、敬老事業、まちづくり活動、特別支援教育、マイナンバーカードの18項目。